

Japan-Hungary Friendship 150th Anniversary

L. Moholy-Nagy's Film Show and Lecture



Unknown Design Education
in the School of Design Chicago

日本・ハンガリー外交関係開設 150 周年事業

L. モホイ=ナジの映画上映・講演会

シカゴ・デザイン・スクールにおける知られざるデザイン教育—未公開フィルムをめぐって—

アメリカン・バウハウスと呼ばれたシカゴのデザインスクールにおける戦時中のデザイン教育活動を記録したカラーフィルムが近年発見された。(カムフラージュ、色光のモデュレーター、子どものための造形教育など。)

L. モホイ=ナジによる映画を通して、アメリカン・バウハウスの活動実態を探るとともに、亡命ハンガリー人芸術家のアメリカにおける活動が明らかにされる。

日時 2019年2月7日(木) 14:00~16:00(受付 13:30~)
会場 ハンガリー大使館
108-0073 東京都港区三田2丁目 17-14
講師 井口壽乃 (埼玉大学)
定員 50名 入場無料
問合せ iguchi@mail.saitama-u.ac.jp
申込み 先着順とし定員になり次第締め切ります。
参加者の氏名、所属、連絡先を明記の上、
moholy0207@gmail.com までお申し込みください。

László Moholy-Nagy (1895-1946)

ハンガリー人芸術家 ラースロー・モホイ=ナジは、1920年代にドイツの造形学校バウハウスでマイスターとして教鞭をとりつつ、グラフィックデザイン、写真、金属加工など、あたらしい機械技術と芸術を融合した造形理論を確立する。1937年シカゴ・ニュー・バウハウス開校のため渡米し、アメリカでバウハウス流のデザイン教育を根付かせるため奮闘した。シカゴ派と呼ばれるアメリカの現代写真は、ニュー・バウハウスがルーツでもある。彼の死の翌年出版された『ヴィジョン・イン・モーション』(1947)は、モダンデザインの基礎的理論書として現在も広く読まれている。

井口壽乃 Toshino Iguchi
埼玉大学人文社会科学部教授 / 副学長
専門はデザイン史、映像論、中欧のアヴァンギャルド研究。
主要な著書に『中欧のモダンアート』『中欧の現代美術』
『ハンガリー・アヴァンギャルド：MA とモホイ=ナジ』など。
2011年には日本初のモホイ=ナジ回顧展を企画
(神奈川県立近代美術館ほか巡回)。

主催 駐日ハンガリー大使館
Embassy of Hungary in Tokyo
科研費挑戦的研究(萌芽) 18K118475
JSPS Grant-in-Aid for Challenging (Exploratory) 18K118475
後援 バウハウス 100 周年委員会、モホイ=ナジ財団
bauhaus 100 japan committee, The Moholy-Nagy Foundation



EMBASSY OF HUNGARY
TOKYO

